

令和4年8月10日

市政記者各位

福岡市美術館

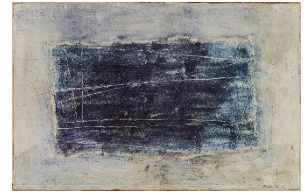
コレクション展(近現代美術・古美術)秋季展示を開催

福岡市美術館コレクション展の秋季展示といたしまして、「一本の線のためには…」、「変貌する絵画—アンフォルメル、具体、九州派」、「秋の名品展」を開催致します。
つきましては、広報にご協力いただきますようお願いいたします。

コレクション展 (近現代美術)

一本の線のためには…

震える線。迷いのない線。切り傷のような線。殴り書きのような線…。「線」には一つとして同じものがなく、描き手の創作活動、身体運動の軌跡を私達に伝えます。本展では、「線」に着目し、作品を読み解きます。



ジャン・フォートリエ《立方体》1959年

会期	令和4年8月24日(水)～10月30日(日)
会場	福岡市美術館 2階コレクション展示室 近現代美術室A

コレクション展 (近現代美術)

変貌する絵画 —アンフォルメル、具体、九州派

第2次大戦後、絵画は大きく変貌。激しい筆跡、形のない形、派手な色彩の絵画が、ヨーロッパに生まれ、当時の日本の若い画家たちにも大きな影響を与えました。アンフォルメルとその影響下に生まれた様々な絵画を展示します。



ジャン・デュビュッフェ《もがく》
1961年

会期	令和4年8月24日(水)～10月30日(日)
会場	福岡市美術館 2階コレクション展示室 近現代美術室B

コレクション展 (古美術)

秋の名品展

松永耳庵が秋の茶事で用いた茶道具に加えて、《病草紙》をはじめとする松永コレクションの名品を精選してご紹介します。



《病草紙》(重要文化財)
平安—鎌倉時代 12世紀

会期	令和4年9月6日(火)～11月13日(日)
会場	福岡市美術館 1階古美術 松永記念館室

共通

開館時間	午前9時30分～午後5時30分(入館は閉館の30分前まで) ※7月～10月の金・土曜日は午前9時30分～午後8時
休館日	毎週月曜日 ※月曜日が祝日・振替休日の場合はその後の最初の平日
観覧料	一般200円、高大生150円、中学生以下無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。
※来館時にはマスクの着用、手指の消毒等にご協力ください。

【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館学芸課 (担当: 忠、山木、宮田)
TEL:092-714-6051